



目 次

○監査結果の公表(九)1

監 査 委 員 公 告

監査委員公告第9号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第2項の規定による監査を執行したので、同条第9項の規定に基づき、その監査の結果に関する報告を次のとおり公表する。

平成21年3月31日

- 秋田県監査委員 金 谷 信 栄
 - 秋田県監査委員 こだま 祥 子
 - 秋田県監査委員 秋田 大 和 顕 治
 - 秋田県監査委員 菊 地 康 男
- 以下、行政監査結果報告書全文記載

発行者 秋田県
秋田市山王四丁目一番一号
購読料金 一月三千六百七十五円(税込)

印刷所
秋田県山王七丁目五番二十九号
株式会社松原印刷社
電話(082)8766 FAX(082)8766
E-mail:matsubara@matsubara-insatsu.co.jp
秋田市山王七丁目五番二十九号
松原繁雄

平成20年度

行政監査結果報告書

「県単補助金について」

平成21年3月

秋田県監査委員

目 次

第1	監査の概要	1
1	行政監査の趣旨及び監査テーマ	1
2	監査テーマの選定理由及び目的	1
3	監査の主な着眼点	1
4	監査の実施時期及び実施方法	1
第2	県単補助金の概要及び執行課所調査対象補助金	2
1	事前調査結果の概要	2
2	執行課所調査対象補助金	3
3	交付先実地調査対象	8
第3	監査の結果と意見	8
1	交付事務について	8
2	実績確認の方法・手段と課所内チェックについて	9
3	効果等の検証について	11
4	補助事業者への指導について	11
第4	要望事項	12
1	交付要綱等の点検及び見直しについて	12
2	実績の確認に係る検査能力の向上について	12
3	実績確認の方法・手段について	12
4	補助事業の評価について	12
第5	課所別改善・検討事項一覧	13

第1 監査の概要

1 行政監査の趣旨及び監査テーマ

行政監査は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項の規定に基づき、県の事務が法令、条例等の定めるところに従って適正に執行されているかどうか、また、経済性、効率性、有効性の確保がなされているかどうか等について監査を実施するものである。

本県では、各種監査の実施結果等を踏まえ、例年テーマを選定し監査を実施しており、平成20年度は「県単補助金について」を監査テーマに選定した。

2 監査テーマの選定理由及び目的

県単補助金については、交付要綱等にその目的が記載されているが、その効果、成果については十分な検証がなされていないケースも見受けられる。

また、補助金の不正受給や算定誤りなども発生しており、実績確認の形骸化が懸念される。

定期監査においても補助金に関する監査は実施しているが、財務会計における交付事務の執行状況の抽出調査にとどまっていることから、実績の確認や補助効果の検証等補助金交付に係る一連の事務がどのように行われているか実態を調査し、改善すべき問題点を明らかにして、補助制度の適正な運用に資することを目的として本テーマを選定した。

3 監査の主な着眼点

監査の主な着眼点は、次のとおりである。

- (1) 交付事務は適切に行われているか。
- (2) 適切な方法・手段で実績確認が行われているか。
- (3) 実績確認の課所内チェックは十分行われているか。
- (4) 効果等についての検証は行われているか。
- (5) 補助事業者に対し、適切な指導が行われているか。

4 監査の実施時期及び実施方法

(1) 実施時期

① 予備監査

ア 事前調査

平成20年11月4日から14日まで実施した。

イ 執行課所調査

平成20年12月17日から平成21年1月8日まで実施した。

ウ 交付先実地調査

平成21年1月15日から20日まで実施した。

② 監査

平成21年1月27日及び28日に実施した。

(2) 実施方法

① 予備監査

ア 事前調査は、平成19年度に知事部局において執行した県単補助金の実態を把握するため、知事部局所属の全課所から事前調査票により報告を求め、概要を調査した。

イ 執行課所調査は、事務局職員が執行課所に赴き、提出を求めた行政監査資料及び事前調査票に基づいて、担当者の説明を求めるとともに、補助金交付に係る関係書類を調査、確認する方法で実施した。

ウ 交付先実地調査は、事務局職員が交付先に赴き、関係者の説明を求めるとともに、補助事業実施に係る関係書類を調査、確認する方法で実施した。

② 監査

監査は、執行課所から事前に提出された行政監査資料及び関係資料に基づいて、課所長及び担当者から監査委員が直接説明を求める方法で実施した。

第2 県単補助金の概要及び執行課所調査対象補助金

1 事前調査結果の概要

平成19年度において、知事部局が執行した県単補助金として事前調査票により報告された補助金は286種類で、執行課所が80課所、交付件数1,932件、支出総額は35,604,678千円となっている。

補助金(286種類)を調査項目別に分類すると、表1のとおりである。

表1 調査項目別一覧表

調 査 事 項		種類数	割合(%)
1 申請者の募集方法	一般公募による募集	20	7.0
	その他の方法による募集	266	93.0
2 交付先の決定方法			
審査会を設置している		25	8.7
外部からの有識者等の委嘱状況	委嘱している	15	60.0
	委嘱していない	10	40.0
審査会を設置していない		261	91.3
3 交付方法	事業者への直接交付	258	90.2
	間接的に事業者に交付	28	9.8

調 査 事 項		種類数	割合(%)
4 実績確認の方法	書面検査のみ	183	64.0
	書面検査及び経理検査	55	19.2
	書面検査及び現地での事業内容検査	6	2.1
	書面検査及び経理検査並びに現地での事業内容検査	40	14.0
	書面検査及び現地での中間検査	2	0.7
5 補助効果の評価状況			
評価書類の作成状況	作成している	208	72.7
	作成していない	78	27.3
評価測定指標の設定状況	設定している	185	64.7
	設定していない	101	35.3

(注)

- 1 「書面検査」とは、現地に赴かず提出された書類のみにより行う検査をいう。
- 2 「経理検査」とは、現地に赴いて経理内容について行う検査をいう。
- 3 「現地での事業内容検査」とは、現地に赴いて購入物品や事業の実施内容の確認を行う検査をいう。
- 4 「現地での中間検査」とは、現地に赴いて事業の実施途中で行う検査をいう。

2 執行課所調査対象補助金

事前調査票により報告があった補助金の中から、現地での経理検査や事業内容検査が実施されていない補助金を中心に、286種類の補助金のうち10種類、80課所の執行課所のうち21課所、1,932件の交付件数のうち301件について、次の表のとおり執行課所調査対象として選定した。

表2 執行課所調査対象補助金一覧表

番号	執行課所調査対象補助金	執行課所名	概 要 (目的、交付件数、金額)
1	老人福祉施設整備費補助金 補助率等 10/10 1床当たりの基準単価 3,375,000円	健康福祉部 長寿社会課	高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して生活をおくれるようにするとともに、家族の介護負担の軽減を図るため、圏域や施設種別のバランスに配慮した施設を整備する。 交付件数 3件 交付金額 371,250,000円

番号	執行課所調査対象補助金	執行課所名	概要 (目的、交付件数、金額)
2	軽費老人ホーム事務費補助金 補助率等 10/10	健康福祉部 長寿社会課	家庭環境、住宅事情等の理由により、居宅において生活することが困難な高齢者が、収入に応じた低額な料金で経費老人ホームに入所し、日常生活上必要な便宜を受けられるようにする。 交付件数 19件 交付金額 205,378,935円
3	地域福祉増進事業費補助金 補助率等 定額 1団体当たりの上限額 350,000円	健康福祉部 障害福祉課	保健・福祉・医療の分野を対象に、県内の民間団体が自主的に行う在宅福祉の向上や健康づくり等の広域的な活動を支援し、地域福祉の増進を図る。 交付件数 9件 交付金額 2,175,000円
4	芸術文化振興基金補助金 補助率等 補助対象経費から入場料等収入を控除した額の1/2以内 (若者文化活動支援事業は4/5以内) 上限額 800,000円 (文化の振興及び地域の活性化に大きく寄与する事業についてはこの限りではない)	生活環境文化部 県民文化政策課	広く県民が芸術文化に親しみ、自らの手で新たな文化を創造する環境を醸成し、芸術文化団体等の行う特色ある創造豊かな文化活動を支援する。 また、次代を担う若い世代に焦点を当て、若者による自由で創造的な文化事業や、伝統芸能等の活性化につながる若者を対象とした文化事業を支援する。 交付件数 57件 交付金額 14,374,000円
5	ボランティア・市民活動支援助成金 補助率等 事業費の4/5以内 ○パワーアップ(I型) 上限額 1,000,000円 ○パワーアップ(II型) 上限額(初年度) 500,000円 上限額(次年度) 1,000,000円	生活環境文化部 県民文化政策課 地域活動支援室	地域のニーズや課題に対して、自主的に取り組もうとしているボランティア・市民活動団体に対して、その自主性・自立性を損なわない範囲の側面的な支援をすることにより市民活動を一層活性化させ、住民の社会参加を喚起する。 交付件数 4件 交付金額 2,505,000円

番号	執行課所調査対象補助金	執行課所名	概要 (目的、交付件数、金額)
	補助率等 ○調査・研究事業 上限額 200,000円 ○器材整備事業 上限額 200,000円	鹿角地域振興局 総務企画部	交付件数 2件 交付金額 200,000円
		北秋田地域振興局 総務企画部	交付件数 6件 交付金額 936,000円
		山本地域振興局 総務企画部	交付件数 4件 交付金額 785,000円
		秋田地域振興局 総務企画部	交付件数 12件 交付金額 1,947,000円
		由利地域振興局 総務企画部	交付件数 5件 交付金額 768,000円
		仙北地域振興局 総務企画部	交付件数 4件 交付金額 484,000円
		平鹿地域振興局 総務企画部	交付件数 3件 交付金額 350,000円
		雄勝地域振興局 総務企画部	交付件数 3件 交付金額 394,000円
6	元気なふるさと秋田づくり 活動支援事業補助金 補助率等 ○地域づくり基盤整備支 援事業 補助対象経費の1/2 上限額 800,000円	生活環境文化部 県民文化政策課 地域活動支援室	地域づくり団体の交流と情報交 換を促し、地域間の連携を図るた め、本県の地域づくり団体の連携 組織が行う自主的・主体的なネット ワーク活動の促進を図る。 交付団体 1件 交付金額 414,000円
	元気なふるさと秋田づくり 活動支援事業補助金 補助率等 ○イベント等開催支援事 業 補助対象経費の1/2 上限額1,000,000円 ○講演会・学習会等開催 支援事業 上限額 200,000円	鹿角地域振興局 総務企画部	県民自らが発想した夢を実現す ることにより、県民のやる気を発現 させ、県民が主体となった自信と賑 わいに満ちた「元気なふるさと秋田 づくり」を推進する。 交付件数 4件 交付金額 2,775,000円
		北秋田地域振興局 総務企画部	交付件数 7件 交付金額 1,952,000円
		山本地域振興局 総務企画部	交付件数 10件 交付金額 4,817,400円
		秋田地域振興局 総務企画部	交付件数 34件 交付金額 12,489,000円
		由利地域振興局 総務企画部	交付件数 8件 交付金額 4,646,000円

番号	執行課所調査対象補助金	執行課所名	概要 (目的、交付件数、金額)
		仙北地域振興局 総務企画部	交付件数 18件 交付金額 6,951,000円
		平鹿地域振興局 総務企画部	交付件数 14件 交付金額 6,000,000円
		雄勝地域振興局 総務企画部	交付件数 19件 交付金額 5,638,000円
7	目指せ“元気な担い手”農業 夢プラン応援事業費補助金 補助率等 事業費の1/3以内	鹿角地域振興局 農林部	地域の農業生産を主体的に担う 認定農業者や集落を基盤とした営 農組織等を地域農業の「担い手」と 位置づけ、複合経営への転換によ る体質の強い農業経営の確立や 稲作と戦略作目のバランスのとれ た発展性の高い農業構造の確立 に向けた取組を総合的に支援し、 効率的かつ安定的な経営体を数 多く確保する。 交付件数 2件 (間接交付先 22) 交付金額 12,836,000円
		北秋田地域振興局 農林部	交付件数 3件 (間接交付先 58) 交付金額 64,721,000円
		山本地域振興局 農林部	交付件数 4件 (間接交付先 65) 交付金額 81,316,000円
		秋田地域振興局 農林部	交付件数 7件 (間接交付先 3) 交付金額 29,733,000円
		由利地域振興局 農林部	交付件数 2件 (間接交付先 60) 交付金額 61,910,000円
		仙北地域振興局 農林部	交付件数 3件 (間接交付先 169) 交付金額 233,097,000円
		平鹿地域振興局 農林部	交付件数 1件 (間接交付先 167) 交付金額 149,501,000円
		雄勝地域振興局 農林部	交付件数 3件 (間接交付先 60) 交付金額 76,361,000円

番号	執行課所調査対象補助金	執行課所名	概要 (目的、交付件数、金額)
8	21秋田の森づくり事業費補助金 (森林保全間伐事業) 補助率等 定額 1ha当たり24,000円	鹿角地域振興局 農林部	間伐放置林を整備することにより、県民を災害から守り、森林の多面的機能を持続的に発揮させる。 交付件数 1件 交付金額 3,120,000円
		北秋田地域振興局 農林部	交付件数 2件 交付金額 2,713,680円
		山本地域振興局 農林部	交付件数 2件 交付金額 2,709,840円
		秋田地域振興局 農林部	交付件数 2件 交付金額 6,443,520円
		仙北地域振興局 農林部	交付件数 2件 交付金額 3,337,680円
		平鹿地域振興局 農林部	交付件数 2件 交付金額 1,837,200円
		雄勝地域振興局 農林部	交付件数 1件 交付金額 3,418,800円
		9	21秋田の森づくり事業費補助金 (間伐材搬出支援事業) 補助率等 定額 1m ³ 当たり 800円
北秋田地域振興局 農林部	交付件数 2件 交付金額 1,985,600円		
山本地域振興局 農林部	交付件数 2件 交付金額 1,500,000円		
秋田地域振興局 農林部	交付件数 4件 交付金額 2,000,000円		
由利地域振興局 農林部	交付件数 2件 交付金額 2,500,000円		
仙北地域振興局 農林部	交付件数 2件 交付金額 2,024,240円		
平鹿地域振興局 農林部	交付件数 2件 交付金額 344,000円		
雄勝地域振興局 農林部	交付件数 1件 交付金額 1,556,000円		

番号	執行課所調査対象補助金	執行課所名	概 要 (目的、交付件数、金額)
10	ビジネスインキュベーション 総合支援事業費補助金 補助率等 ○創業支援事業 補助対象経費の1/3以内 上限額1,000,000円 ・事業拠点費 ・人材育成費 ・宣伝広告費 補助対象経費の1/2以内 上限額1,000,000円 ・人件費 ○創業準備市場調査等 補助対象経費の10/10	産業経済労働部 地域産業課	起業家意識の醸成から創業準備、創業、アーリーステージ(創業初期段階)までの各段階を貫いた切れ目のないパッケージ型支援の実施により、新規創業者を増加させ、その後の企業としての成長を確実なものとして、本県経済の活性化と雇用の拡大を図る。 交付件数 1件 (間接交付先 19) 交付金額 19,766,493円
計	10 種類	21課所	交付件数 301件 (間接交付先 658) 交付金額 1,413,386,388円

(注)「間接交付」とは、市町村等を経由して事業実施先に補助金を交付することをいう。

3 交付先実地調査対象

交付先実地調査は、執行課所調査の結果、交付先における現地調査が必要と判断された次の6交付先において実施した。

地域福祉増進事業費補助金 - 健康福祉部障害福祉課 1件
 元気なふるさと秋田づくり活動支援事業補助金-山本地域振興局総務企画部 2件
 元気なふるさと秋田づくり活動支援事業補助金-由利地域振興局総務企画部 3件

第3 監査の結果と意見

1 交付事務について

(1) 募集及び交付先の決定方法

【監査の結果】

補助事業を行う者の募集に当たって、他に補助事業者になり得る対象者があるにも

かかわらず、限られた事業者のみへの周知により応募させ、交付先を決定している。

該当事例
(補助金名－執行課所名－交付件数のうち該当する件数)
地域福祉増進事業費補助金－健康福祉部障害福祉課－9件中9件

【意見】

補助事業者の募集は、補助金の性質、目的や要綱等で交付先が限定されるものを除き、広く県民に募るべきであるので、補助制度の周知及び募集並びに交付先の決定方法について改善する必要がある。

(2) 補助金の額の確定時期

【監査の結果】

補助金の額の確定を年度末においてまとめて処理しているため、実績の検査、確認から数か月を経過しているものがあった。

該当事例
(補助金名－執行課所名－交付件数のうち該当する件数)
地域福祉増進事業費補助金－健康福祉部障害福祉課－9件中3件

【意見】

補助金の額の確定は、実績の検査、確認後速やかに行う必要がある。

2 実績確認の方法・手段と課所内チェックについて

(1) 実績確認

【監査の結果】

① 証拠書類について

補助金交付要綱等に、イベントの入場料等の収入に係る証拠書類や支出に係る領収書等の証拠書類の提出を定めていないため、収入及び支出の実績確認に不十分なものがあった。

該当事例
(補助金名－執行課所名－交付件数のうち該当する件数)
【収入に係るもの】
芸術文化振興基金補助金－生活環境文化部県民文化政策課－57件中48件
元気なふるさと秋田づくり活動支援事業補助金－生活環境文化部県民文化政策課地域活動支援室（予算主管課）
鹿角地域振興局総務企画部－4件中2件
北秋田地域振興局総務企画部－7件中4件
山本地域振興局総務企画部－10件中8件
秋田地域振興局総務企画部－34件中7件
由利地域振興局総務企画部－8件中5件
仙北地域振興局総務企画部－18件中6件
平鹿地域振興局総務企画部－14件中11件
雄勝地域振興局総務企画部－19件中13件

【支出に係るもの】

地域福祉増進事業費補助金－健康福祉部障害福祉課－9件中7件

また、完了実績報告書に添付されている領収書（写し）に明細が記載されていないものやあて先が不正確なものがあるにもかかわらず、これらを証拠書類として認めており、実績確認に不十分なものがあつた。

該当事例

（補助金名－執行課所名－交付件数のうち該当する件数）

元気なふるさと秋田づくり活動支援事業補助金－鹿角地域振興局総務企画部－4件中2件

山本地域振興局総務企画部－10件中7件

由利地域振興局総務企画部－8件中2件

《注》以上については、監査の過程で執行課所に追加調査を求め、その結果、完了実績報告書どおりの事業が実施されていたことを確認した。

② 事業内容の変更について

購入物品の変更に際し、必要な変更承認申請の手続を執らせていないものがあつた。

該当事例

（補助金名－執行課所名－交付件数のうち該当する件数）

ボランティア・市民活動支援助成金－山本地域振興局総務企画部－4件中1件

【意見】

補助事業の実績を確認するに当たり、証拠書類は必須であることから、完了実績報告書に収入及び支出に係る証拠書類の添付を義務付けるなど、交付要綱を整備する必要がある。

また、補助事業の内容に変更がある場合は、補助事業者に対し変更承認申請の手続を執らせる必要がある。

(2) 課所内チェック

【監査の結果】

実績確認が担当職員のみ任せられ、チェック機能が働いていないものがあつた。

該当事例

（補助金名－執行課所名－交付件数のうち該当する件数）

地域福祉増進事業費補助金－健康福祉部障害福祉課－9件中7件

芸術文化振興基金補助金－生活環境文化部県民文化政策課－57件中48件

ボランティア・市民活動支援助成金－山本地域振興局総務企画部－ 4 件中 1 件
元気なふるさと秋田づくり活動支援事業補助金－鹿角地域振興局総務企画部－ 4 件中 2 件
北秋田地域振興局総務企画部－ 7 件中 4 件
山本地域振興局総務企画部－10件中 8 件
秋田地域振興局総務企画部－34件中 7 件
由利地域振興局総務企画部－ 8 件中 5 件
仙北地域振興局総務企画部－18件中 6 件
平鹿地域振興局総務企画部－14件中11件
雄勝地域振興局総務企画部－19件中13件

【意見】

実効あるチェック体制の在り方について検討する必要がある。

3 効果等の検証について

【監査の結果】

執行課所によっては、「目指せ“元気な担い手”農業夢プラン応援事業費補助金」のように交付後3年間の活動状況を報告させるなど、補助事業実施後の状況の把握に努めているものもあるが、次年度以降の活動状況の把握や補助の効果の具体的な検証が行われていない課所が多かった。

【意見】

補助事業の性質、目的によっては、補助事業実施後の活動状況を把握し、補助の効果を具体的に検証することを検討する必要がある。

4 補助事業者への指導について

【監査の結果】

補助事業者に対する事前の説明や指導が十分でなかったため、明細のない領収書やあて先の不正確な領収書を証拠書類として提出したり、変更承認申請手続を経ずに購入物品を変更したものがあつた。

【意見】

補助事業者に対し、補助事業の書類整備や手続に不備が生じないように事前の説明や指導を行う必要がある。

第4 要望事項

第3の「監査の結果と意見」を踏まえ、次の事項について要望する。

1 交付要綱等の点検及び見直しについて

補助金の交付事務において、詳細に事務手続を定めている交付要綱等がある一方、証拠書類の提出の義務付けなど必要不可欠な事務手続が定められていない交付要綱等も見受けられたことから、適正な事務処理が行われるよう交付要綱等の点検及び見直しを要望する。

2 実績の確認に係る検査能力の向上について

補助金の種類や執行課所によって、実施している検査項目や内容に精粗が見られたことから、職員の経験の多少にかかわらず適正な検査が行われるよう、チェックマニュアルを早急に作成するとともに、業務研修を行うことにより職員のスキルアップを図るよう要望する。

3 実績確認の方法・手段について

補助事業の実績を確認するに当たっては、書面検査に加え、適宜、現地での事業内容検査・中間検査や経理検査など実効ある方法・手段により行うよう要望する。

4 補助事業の評価について

事前調査票の集計結果によると、評価書類の作成状況について「作成していない」と報告のあった補助金が27.3%（78種類）、評価測定指標の設定状況について「設定していない」と報告のあった補助金が35.3%（101種類）となっている。

補助の成果を県民に説明できるよう評価書類を作成しておくとともに、評価測定指標を設定できるものがないかを検討するよう要望する。

第5 課所別改善・検討事項一覧

課所名	補助金名	改善・検討事項
健康福祉部 障害福祉課	地域福祉増進事業費 補助金	<p>○ 支出に係る証拠書類の完了実績報告書への添付が補助金交付要綱に義務付けされていないので、証拠書類の添付を義務付けるなど交付要綱を整備すること。</p> <p>○ 補助事業を行う者の募集に当たって、他に補助事業者になり得る対象者があるにもかかわらず、限られた事業者のみへの周知により募集させ、交付先を決定しているので、補助制度の周知及び募集並びに交付先の決定方法について改善すること。</p> <p>○ 完了実績報告書の支出明細が記載不足にもかかわらず認めているものがあるので、今後は適切な実績の確認を行うこと。 また、補助事業者への指導及び課所内チェックの在り方について検討すること。</p> <p>○ 補助金の額の確定が著しく遅延しているものがあるので、検査、確認後は速やかに事務処理すること。</p>
生活環境文化部 県民文化政策課	芸術文化振興基金補 助金	<p>○ 収入に係る証拠書類の完了実績報告書への添付が補助金交付要綱に義務付けされていないので、証拠書類の添付を義務付けるなど交付要綱を整備すること。</p>
生活環境文化部 県民文化政策課 地域活動支援室	元気なふるさと秋田 づくり活動支援事業 補助金	<p>○ 収入に係る証拠書類の完了実績報告書への添付が補助金交付要綱に義務付けされていないので、証拠書類の添付を義務付けるなど交付要綱を整備すること。</p>

課所名	補助金名	改善・検討事項
鹿角地域振興局 総務企画部	元気なふるさと秋田 づくり活動支援事業 補助金	○ 収入に係る証拠書類の完了実績報告書への添付が補助金交付要綱に義務付けされていないので、証拠書類の添付を義務付けるなど交付要綱を整備すること。
		○ 完了実績報告書に添付されている領収書（写し）に明細が記載されていないものを証拠書類として認めているものがあるので、今後は適切な実績の確認を行うこと。 また、補助事業者への指導及び課所内チェックの在り方について検討すること。
北秋田地域振興局 総務企画部	元気なふるさと秋田 づくり活動支援事業 補助金	○ 収入に係る証拠書類の完了実績報告書への添付が補助金交付要綱に義務付けされていないので、証拠書類の添付を義務付けるなど交付要綱を整備すること。
山本地域振興局 総務企画部	ボランティア・市民 活動支援助成金	○ 購入物品（スタッフ用ベスト）の変更（ポロシャツ）に際し、必要な変更承認申請の手続を執らせていないので、補助事業者への指導及び課所内チェックの在り方について検討すること。
	元気なふるさと秋田 づくり活動支援事業 補助金	○ 収入に係る証拠書類の完了実績報告書への添付が補助金交付要綱に義務付けされていないので、証拠書類の添付を義務付けるなど交付要綱を整備すること。 ○ 完了実績報告書に添付されている請求書（写し）及び領収書（写し）のあて先が不正確なもの及び明細が記載されていないものを証拠書類として認めているものがあるので、今後は適切な実績の確認を行うこと。 また、補助事業者への指導及び課所内チェックの在り方について検討すること。
秋田地域振興局 総務企画部	元気なふるさと秋田 づくり活動支援事業 補助金	○ 収入に係る証拠書類の完了実績報告書への添付が補助金交付要綱に義務付けされていないので、証拠書類の添付を義務付けるなど交付要綱を整備すること。

課所名	補助金名	改善・検討事項
由利地域振興局 総務企画部	元気なふるさと秋田 づくり活動支援事業 補助金	<p>○ 収入に係る証拠書類の完了実績報告書への添付が補助金交付要綱に義務付けされていないので、証拠書類の添付を義務付けるなど交付要綱を整備すること。</p> <p>○ 完了実績報告書に添付されている請求書（写し）及び領収書（写し）のあて先が不正確なものを証拠書類として認めているものがあるので、今後は適切な実績の確認を行うこと。 また、補助事業者への指導及び課所内チェックの在り方について検討すること。</p>
仙北地域振興局 総務企画部	元気なふるさと秋田 づくり活動支援事業 補助金	○ 収入に係る証拠書類の完了実績報告書への添付が補助金交付要綱に義務付けされていないので、証拠書類の添付を義務付けるなど交付要綱を整備すること。
平鹿地域振興局 総務企画部	元気なふるさと秋田 づくり活動支援事業 補助金	○ 収入に係る証拠書類の完了実績報告書への添付が補助金交付要綱に義務付けされていないので、証拠書類の添付を義務付けるなど交付要綱を整備すること。
雄勝地域振興局 総務企画部	元気なふるさと秋田 づくり活動支援事業 補助金	○ 収入に係る証拠書類の完了実績報告書への添付が補助金交付要綱に義務付けされていないので、証拠書類の添付を義務付けるなど交付要綱を整備すること。